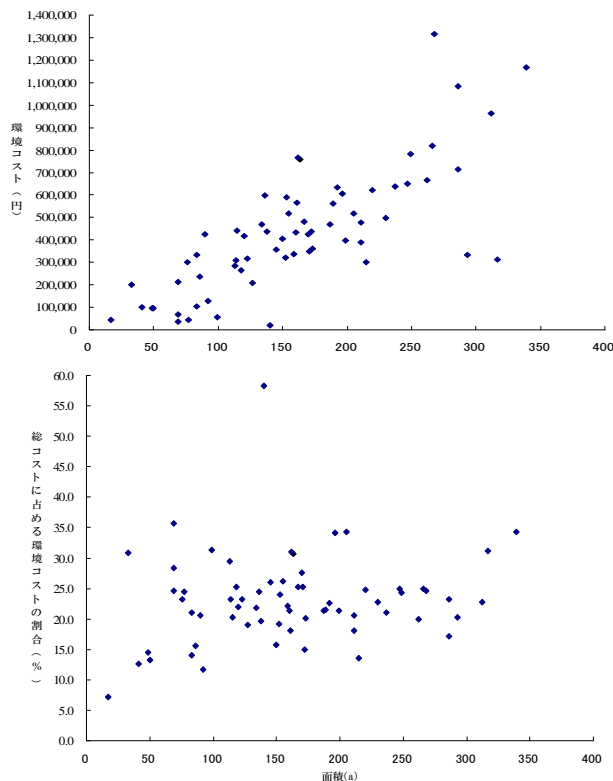


これが私の「売り」!! 農業経営における環境会計

氏名 家串 哲生 准教授

まだまだ試行段階ですが、下の図表は、上から、温州みかん等の急傾斜地農業を展開する有機農業者集団（愛媛県）に所属する各農業者の2005年度の栽培面積と環境コストの関係、面積と総コストに占める環境コスト割合の関係を表したものです。

“誰がこの環境保全コストを負担すべきなのか”について考えていく必要があります。



内容;

環境会計とは、組織の事業活動における環境保全のためのコストとその活動により得られた効果を認識し、可能な限り定量的（貨幣又は物量単位）に測定、伝達する仕組みです。

この環境会計を農業経営に導入することにより、大きく次の2点が可能になると想定しています。

- ①環境負荷低減活動を数値データに基づいて把握し、開示する。
- ②多面的機能の評価指標の開発。

このように、農業経営における環境会計は、その環境負荷低減活動に係るデータの内部活用及び外部公表支援ツールとなりうる可能性を有しています。

所属; 生物環境学科 地域環境科学講座
 専門; 農業会計・環境会計
 自己紹介; 会計学の視点から「農業経営と環境」について考えています。

連絡先; Tel&Fax 0235-28-2934

e-mail iekushi@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

